

基地・渉外担当

1 全国基地協議会

基地の実態調査及び研究をするとともに、基地所在に伴う税収の欠陥に関し、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

- ・防衛施設周辺整備全国協議会との合同役員会及び合同正副会長会議 5回
- ・実行運動 2回
- ・組織団体 232 都市町村

2 防衛施設周辺整備全国協議会

基地所在により生ずる損失の補償、障害の防止又は軽減に関する調査研究をするとともに、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

会議、実行運動は、全国基地協議会と同一歩調をとり、合同で行った。

- ・組織団体 247 市町村

3 横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

東京都と横田基地周辺の5市1町は、基地に起因する問題の解決に向け連携を図り、その対策について協議し、国及び米軍に対して要請行動を行った。

- ・要請行動 3回

4 横田基地周辺市町基地対策連絡会

基地の所在することによって起こる共通の諸問題を調査研究するとともに相互に協力し、その解決に向け、国及び米軍に対して要請行動を行った。

- ・要請行動 4回

5 基地対策関係要請等

横田基地の所在に関わる諸問題の解決並びに補助金及び交付金獲得のため、要請行動・連絡調整を行った。

年月	要 請 行 動	連 絡 調 整
4月		北関東防衛局長来庁
5月		
6月		
7月	・日米友好祭に関する安全確保及び騒音対策に対する要請 (市・東京都と周辺市町連絡協議会)	防衛省施設管理課長来庁
8月		横田基地第374空輸航空団司令官来庁 航空自衛隊府中基地司令来庁 北関東防衛局次長来庁
9月		北関東防衛局長来庁
10月	・調布飛行場への横田基地所属機緊急着陸に対する要請(口頭) (周辺市町基地対策連絡会)	
11月	・横田基地対策に関する総合要請 (周辺市町基地対策連絡会)	
12月	・横田基地における正月三が日の飛行停止に対する要請 (東京都と周辺市町連絡協議会)	
24年 1月	・横田基地におけるORE(運用即応演習)及びサムライサージ訓練に対する要請(口頭) (周辺市町基地対策連絡会) ・防衛施設周辺対策制度の見直しに対する要請 (東京都と周辺市町連絡協議会)	北関東防衛局長来庁
2月		北関東防衛局長来庁
3月	・垂直離着陸輸送機MV22 オスプレイの横田基地への一時配置に対する中止要請 (周辺市町基地対策連絡会)	北関東防衛局長来庁 航空自衛隊横田基地司令来庁

6 基地対策

(1) 平成23年度防衛省補助事業

ア 3条(障害防止工事の助成)・8条(民生安定施設の助成)関係

事業名		事業費 (千円)	補助額 (千円)	補助率	事業概要	
3条関係	事業無し	0	0			
	計	平成23年度	0	0		
		前年度	21,983	13,826		
8条関係	市道幹線 - 18号線 外1改良事業	(4,801) 6,525	3,360	7/10	実施設計 L = 570m 平成22年度繰越分	
		37,530	25,702	7/10 (歩道分) 6/10 (車道分)	歩道改良 車道舗装 L = 570m	
	市道幹線 - 19号線 外1改良事業	19,530	13,671	7/10	実施設計 L = 1,910m	
	福生南公園整備事業	45,117	27,086	2/3	緑地整備 その1	
		22,401	14,980		緑地整備 その2 平成22年度繰越分	
	消防ポンプ自動車更新 事業	(10,955) 19,005	7,303	2/3	消防ポンプ自動車 1台 平成22年度繰越分	
	計	平成22年度繰越分	47,931	25,643		
		平成23年度	102,177	66,459		
		前年度	133,492	85,539		
	合計		150,108	92,102		
前年度合計		155,475	99,365			

()は補助対象事業費

イ 9条(特定防衛施設周辺整備調整交付金)関係

事業名	事業費 (千円)	調整交付金 (千円)	事業概要
牛浜駅自由通路整備事業	183,254	360,744 (137,000)	自由通路整備 L = 40.9m 全体事業費 633,061千円 基金造成
合計	183,254	360,744	
前年度合計	319,014	286,932	

()は基金処分額

ウ 再編交付金関係

再編交付金は、在日米軍の再編に伴い制定された「駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法」に基づき、横田基地への航空自衛隊航空総隊司令部及びその関連部隊の移駐に伴い、平成 19 年度から 10 年間交付される。

平成 23 年度は 4 事業を単年度充当事業とし、残りを基金に積み立て、その一部を次の事業に充当した。

(単位：千円)

事業名		前年度末残高	平成 23 年度 再編交付金	基金利子	再編交付金事 業基金繰入金	年度末残高
再 編 交 付 金 事 業 基 金 充 当 事 業	福祉交通網整備事業	62,552	110,191	49	19,000	153,792
	妊婦健康診査の公費拡充事業	18,228		14	5,000	13,242
	宿泊学習教室事業	8,440	10,000	2	0	18,442
	特定健康診査等追加項目健診事業	21,198		16	8,000	13,214
	障害者就労支援事業	9,493		3	5,000	4,496
	義務教育就学児医療費助成事業	52,220	66,000	41	30,000	88,261
	胸部レントゲン検査委託事業	17,071	10,000	13	10,000	17,084
再編交付金事業基金積立金合計		189,202	196,191	138	77,000	308,531
単 年 度 充 当 事 業	緑地樹木等調査委託事業		1,000			
	外国人のための生活便利帳作成事業		1,000			
	すみれ保育園移転先地用地測量事業		1,000			
	学校給食用食器購入事業		8,450			
単年度充当事業合計			11,450			
合 計		189,202	207,641	138	77,000	308,531

再編交付金交付額の状況

(単位：千円)

年度	19	20	21	22	23	合 計
交付額	51,917	138,437	138,437	138,437	207,641	674,869

(2) 住宅防音工事の状況

ア 年度別工事戸数の推移

(単位：戸)

年度 (昭和・平成)		50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	
戸数		9	14	22	60	40	52	85	58	43	231	388	341	147	240	139	44	43	85	
内 訳	新規	一室	9	14	21	45	32	43	60	39	35	174	299	273	80	202	107	31	3	15
		二室	0	0	1	15	7	6	10	9	3	47	74	53	17	8	8	1	7	4
	小計	9	14	22	60	39	49	70	48	38	221	373	326	97	210	115	32	10	19	
	全室 (追加)					1	3	15	10	5	10	15	15	50	30	24	12	33	66	

年度 (平成)		5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	合計	
戸数		159	107	88	122	93	54	71	77	405	103	59	59	247	121	13	37	14	4	6	3,880	
内 訳	新規 (一挙)	一室	12	6	2	35	15	9	4	0	6	17	3	20	9	9	1	0	0	0	0	1,630
		二室	1	2	0	5	5	2	39	51	58	38	13	11	205	27	0	3	2	2	1	734
		三室								1	76	7	10	7	13	63	2	10	1	1	2	196
		四室								0	63	6	4	1	3	2	2	1	0	0	0	83
		五室								0	3	0	5	2	3	4	1	2	0	0	2	26
	小計	13	8	2	40	20	11	43	52	206	68	35	41	233	105	6	16	10	3	5	2,669	
追加	146	99	86	82	73	43	28	25	199	35	24	18	14	16	7	21	4	1	1	1,211		

平成12年度から80W以上区域(平成15年度からは75W区域でも)は一度で5室まで
 数値は北関東防衛局横田防衛事務所からの報告数値

イ 工事の内訳及び達成率

(単位：戸)

区分	対象戸数 (推計) (A)	新 規			達成率 (%) (B)/(A)	追 加			合 計 (B) + (C)
		平成22年度まで	平成23年度	小計(B)		平成22年度まで	平成23年度	小計(C)	
80W以上区域	964	915	2	917	95.1	609	0	609	1,526
75W区域	2,300	1,749	3	1,752	76.2	601	1	602	2,354
合 計	3,264	2,664	5	2,669	81.8	1,210	1	1,211	3,880

W = W E C P N L (加重等価継続感覚騒音レベル)

数値は北関東防衛局横田防衛事務所からの報告数値

7 八高線電車化促進期成同盟会

八高線の複線、電車化を促進し、沿線地域の発展及び関係住民の福祉の増進に寄与するため、東日本旅客鉄道株式会社及び関係機関に対して、早期複線、電車化の実現及びその他の要望を行った。

加入市町（9市8町）

八王子市 昭島市 福生市 瑞穂町 入間市 飯能市 日高市 毛呂山町
越生町 ときがわ町 小川町 寄居町 美里町 本庄市 神川町 藤岡市
高崎市

8 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

中央線及び青梅線の輸送力の増強によって地域社会の開発、住民の福祉向上に寄与するため、三鷹・立川間の立体化複々線並びに青梅線及び五日市線の都心への直通運転の促進について、東日本旅客鉄道株式会社及び関係省庁に対し、要望を行った。

平成 23 年度は複々線化事業検討委員会を組織し、事業化へ向けての検討を開始した。

加入市町村（20市3町1村）

立川市 青梅市 昭島市 国分寺市 国立市 福生市 八王子市 日野市 小平市
東村山市 東大和市 武蔵村山市 府中市 小金井市 三鷹市 武蔵野市 西東京市
調布市 羽村市 あきる野市 瑞穂町 日の出町 檜原村 奥多摩町

9 八高線八王子・高麗川間複線化促進協議会

複線化に向け、既に着手している拝島・箱根ヶ崎間の早期完成及びその他区間の複線化の早期実現を図るため、沿線自治体間の調整を行うとともに、東日本旅客鉄道株式会社及び関係機関に対し、要請行動を実施した。

なお、平成 23 年度は、八高線の複線化に向けた更なる活動の促進を図るため、八高線八王子・高麗川間複線化促進写真コンクールを開催した。

加入市町（6市1町）

八王子市 昭島市 福生市 瑞穂町 入間市 飯能市 日高市

10 J R五日市線複線化促進協議会

五日市線の複線化を促進するとともに、駅施設機能の拡充整備を図り、地域社会の開発・発展及び住民福祉の向上に寄与するため、要望活動を行った。

加入市町村（3市1町1村）

昭島市 福生市 あきる野市 日の出町 檜原村